



# 反面調査の着眼点

それも取引金額に端数がなく、いわゆるラウンド取引（10万円や100万円のようにラウンド数字で切りの良い数字取引）だったので。調査官は同様な取引がないか丹念にチェックしています。

**調査官** 外注先で前払金による支払いが多数ありますがなぜですか？

**代表者** こんな経済状況で外注業者も資金繰りが苦しいでしょうから、前払いをしてやっています。

**調査官** 一社だけなら分かりますが、数社もあるのはどうしてでしょう？

**代表者** 我々中小企業は、きれいごとで仕事はできません。皆、自転車操業で何とかやっているのです。私も助けてもらった経験がありますので、お互い様ですよ。

**調査官** それだけでは説明になっていません。本当はどうなのですか？

**代表者** ……

ここからは調査官がいくら質問しても、のらりくらりで埒が明きません。一旦調査を中断し、外注先の実態を解明することにしました。

まず、外注先を1件ずつ内部資料等で検索したところ、休業中の法人や倒産している法人が出てきました。調査

官はそれらの法人の実態を具体的に確認するため、外注先に直接臨場して調査を行う、いわゆる反面調査に直手をしました。

休業中の法人については代表者に会って事情を聴取。調査法人との関連について聞きましたが、いずれも知らないとの回答ばかりです。

しかし、何等関係のない法人名を使う訳がないので、根気良く反面先を説得した結果、名義貸料と引き換えに残っていた請求書や納品書、領収書等を調査対象法人に供与していた事実を把握することができました。

早速、調査官は会社に臨場し、代表者を厳しく追及しています。

**調査官** お聞きしますが、外注先の社長や担当者ほどのような方ですか？

**代表者** ……

**調査官** お分かりにならないでしょう。指摘をしている外注先は活動をしていません。ご存じですね。反面調査で全部調べさせていただきました。社長、もう観念しましょう。

そろそろお話しをしていたく時期かと思いますが？

**代表者** 申し訳ありません。受注先に対する謝礼金や個人的な費用として使っていました。

外注先の請求書や領収書等が揃っているのだから分らないと思ったのですが、**調査官** 決め手はラウンド数字と前払金から外注費への振替部分です。

振込だと跡がつかうため現金出金とし、一旦前払金処理をしてカムフラージュをしたのではないですか。

**代表者** 恐れ入りました。

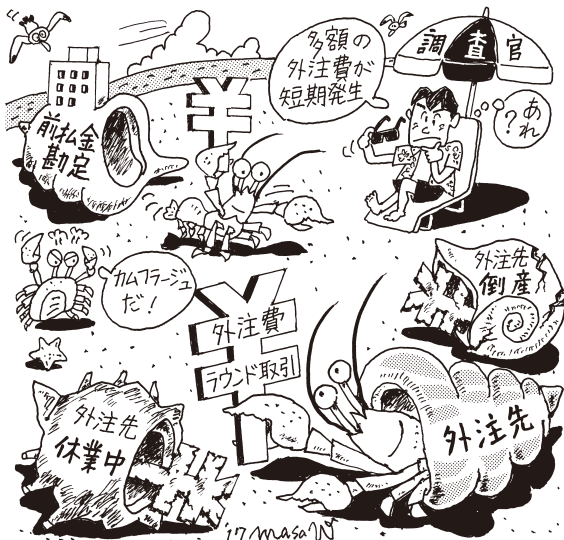


イラスト 渡辺 正義

調査官は会社の調査選定に当たり、準備調査の段階で多額の外注費が毎期発生している法人に着目。さっそく会社に臨場し帳簿調査に取り掛かりました。

外注費の決済状況を調査したところ、前払金勘定から外注費に振り替えられている伝票を数件把握しました。